

新規実施項目のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

敬具

(記)

【項目名】：血中薬物濃度 クロザピン(商品名:クロザリル)

【受託開始日】：2023年4月1日(土)受付分より

【受託要領】

項目名称	クロザピン
項目コード	866
検査容器	0・全血用スピッツ
検体量・保存	血清 0.3mL・凍結
測定方法	LC-MS/MS法
基準値 (単位)	なし(ng/mL)
報告範囲	10.0未満～最終値
報告桁数	小数第1位
所要日数	5～11日
実施料	470点
	統合失調症の患者であって治療抵抗性統合失調症治療薬(クロザピン)を投与しているもの
判断料	特定薬剤治療管理料 1
備考	血清分離剤入り採血管は使用しないでください

クロザピン(商品名:クロザリル)は、治療抵抗性統合失調症の抗精神病薬で、既存の治療薬が効かない治療抵抗性統合失調症に限り投与適用となります。

処方量と血中濃度との関係は個人差が大きいとされますが、血中濃度と相関のある副作用も報告されております。クロザピンの血中濃度測定は、投薬による有害事象を減らし、有効な処方量を把握する指標として重要です。本検査は、LC-MS/MS法により、クロザピンおよび代謝物であるデスメチルクロザピンの血中濃度をご報告いたします。

【検査方法の参考文献】

Rao L. V. et al. : J. Clin. Lab. Anal. 23, 394-398, 2009.

佐藤紀宏, 他 : 島津製作所 Application Note 73,

LC/MS/MSを用いたクロザピンおよび2種の代謝物の新規血漿中濃度測定法の構築 1-4, 2021.

https://www.an.shimadzu.co.jp/aplnotes/ap_aplnote73-jp.pdf

【参考資料】

クロザリル適正使用委員会編 : クロザリル患者モニタリングサービス(CPMS)運用手順(第6.1版)

https://www.clozaril-tekisei.jp/sites/clozaril_tekisei_jp/files/2022-10/CPMS_6.1.pdf
(2023.1.16確認)